



かがやけ！王子っ子

王子小 HP→



㊦んがえる子 ㊦んばる子 ㊦さしい子 ㊦んこうな子

東京都 北区立王子小学校

校長 原田 英孝

令和6年1月9日

◆来校の際には、必ず、ネームプレートを着用し、受付をお通りください◆



あけまして おめでとうございます

校長 原田 英孝

令和6年の幕開けは、元日から大地震や航空機の事故など大きな災害に次々と見舞われ、テレビをとおして見てもたいへん痛ましく、胸が締め付けられる思いです。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様の生活が一日も早く元通りになりますよう心から願っております。また、今年一年が、子ども達や保護者の皆様、地域近隣の皆様にとって、健やかで幸多き年となることを心より願っております。

さて、二週間ほどの短い冬休みでしたが、皆さんは年末年始をどのように過ごされたでしょうか。私たちの北区には、飛鳥山をはじめとする名所旧跡が数多くありますが、私は年越しの行事として名高い「王子狐の行列」に参加させていただきました。本校の子ども達も親子で大勢参加し、真夜中の丑三つ頃まで「ジャラン棒」を打ち鳴らし、元気に行進しました。また、中学生も「狐ばやし」の演奏や運営のお手伝いなどに大活躍していました。近年、日本中の伝統的な行事やお祭りが、後継者不足を理由に次々と失われていますが、祭りにかける地域の皆さんの奮闘や小中学生の姿をみると、とても頼もしく感じます。災害列島とも呼ばれる日本で、一番頼りになるのが「ご近所さん」の協力です。その礎ともなっているのが様々な地域行事ですが、その大切さを心から実感した年末年始でした。

末筆となりましたが、今年は「王子小学校・創立150周年」を祝う一年となります。地域の方々とともに歩んできた本校の長い歴史と伝統を振り返りつつ、子ども達や卒業生、地域や保護者の方々の記憶に残る素敵な一年になるよう心を込めて努めて参りたいと存じます。また、一人一人の力はたいへん微力ではありますが、教職員一同ともに力を合わせ、子ども達の健康と夢や目標の実現に向けて全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様方におかれましては、昨年に引き続きご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1月の行事予定（1月9日 現在）

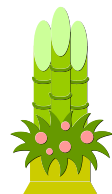
9日（火）	全校朝会 午前授業 巡回おうち指導開始	17日（水）	集会 フォローアップ教室
10日（水）	ことばきこえ教室指導開始 給食始 音楽朝会 発育測定（1・6） フォローアップ教室	18日（木）	クラブ⑦
11日（木）	席書会（4・3） 避難訓練 発育測定（2・5） 委員会◎	19日（金）	午前授業 図書ボランティア読み聞かせ
12日（金）	席書会（6・5） 発育測定（3・4）	20日（土）	土曜授業日 図書館フェスティバル
15日（月）	表彰朝会	22日（月）	安全指導日 区連合展覧会見学（4）
		24日（水）	体育朝会 午前授業 フォローアップ教室
		25日（木）	クラブ⑧
		30日（火）	水曜時程5時間授業
		31日（水）	音楽朝会 フォローアップ教室



あけまして
おめでとう
ございます

今年も、子ども達の笑顔があふれ、一人一人の可能性を引き出す「成長への学びの場」を創造してまいります。保護者、地域、近隣の皆様には、旧年と変わらぬご理解とあたたかなご支援をお願い申し上げます。本年もよろしくお願いたします。

東京都北区立王子小学校 校長 原田 英孝
教職員一同



展覧会 1年生

「おしゃれなとり」は、学習したばかりの絵の具を使って作りました。子供たちは、いろいろな色で線やドットを思い思いに描き、楽しそうに制作に取り組みました。好きな部分を切り抜いて、飛んでいる姿や、羽を広げている姿など、それぞれ自分のイメージに合わせて羽をつけていきました。「カラフルフレンド」は、透明なクリアファイルを三角形にして体をつくり、その中に、紙やセロファン、カラーテープなどを折ったり丸めたりして入れました。出来た作品は一つ一つ異なり、テーマの通り、個性あふれる素敵な作品になりました。体育館に飾られた数々の作品を見て、「わあ。すごい。」「私も〇年生になったらあの作品を作ってみたい。」と目を輝かせていました。高学年の素晴らしさに気付くとともに、今後の目標をもつことができたようです。一人一人の作品が主役となった、思い出に残る展覧会でした。



2年生

図工が好きな子が多い2年生、展覧会に向けわくわくした気持ちで作品作りを進めました。平面作品は、2点の内1点を体育館に、もう1点を教室やフロアに飾りました。想像を膨らませて一生懸命描いたので、「両方気に入っているから選べない！」と言う子もいました。立体作品の「くしゃくしゃぎゅっ」は、作りたい生き物を決め、リボンやお花紙などで飾りつけをしました。一つ一つの作品に個性が出ていて素敵な作品に仕上がりました。

鑑賞日は、体育館に入るなり「美術館みたい！」と子どもたちは驚いていました。違う学年の作品もじっくり見て回ることができ、感動を味わいました。



3年生

平面作品では「きつつきの商売」と「ガムテープの城」のどちらかを選んで体育館に飾りました。「キツツきの商売」では、きつつきの出す音を想像して色を塗りました。「ガムテープの城」では、ガムテープを貼りながら、「〇〇みたいな城にしよう。」「これは〇〇みたいに見えるなあ。」と想像を広げながら、作品を仕上げました。「鏡の世界へようこそ」では、画用紙を二つに折って、ねこやくらげといった主人公を作りました。鏡の効果を活かしながら、主人公と合う世界観を表現していました。

観賞日には、他学年の作品に触れることで、今後の図工の学習に興味をもつことができる展覧会となりました。



4 年 生

4月から、この展覧会に向けて、図工の学習を進めてきました。平面作品は、「まぼろしの花」と「1/4版画」のうちの、どちらか1点を体育館に展示しました。「まぼろしの花」では、種の色や形から考えて思いをふくらませ、大きな花を描きました。「1/4版画」では、彫刻刀に挑戦しました。彫ることは大変でしたが、完成したときは達成感を得られました。立体作品の「ひみつのすみか」は、「木切れ君」を置く場所にもこだわって、楽しい作品に仕上げました。

鑑賞日には、共同作品「気球に乗って」の自分の作品を探したり、友達や他の学年の作品の素晴らしさにふれたりしました。

上級生のような作品を作れるようになりたいと、今後の図工や来年度始まる家庭科の学習に興味や期待をもつことのできた展覧会となりました。



5 年 生

12月8日、9日の2日間に行われた展覧会。「個性あふれる展覧会～主役はあなたの作品～」のテーマ通り、個性あふれる素敵な作品が会場を彩り、体育館が一つの大きな美術館に大変身。

図工作品は、好きな動物を取り入れながら黄色と青の混色を生かして表現した「グリーンジャングル」、今の自分の思いなどをイメージして色や形・技法を工夫した「心のもよう」、電動糸のこぎりを使って板を切り分け、切り込みを作って様々な形に組み立てた「糸のこドライブ」、カラーセロファン水槽の中を優雅に泳ぐクラゲを表現した「のぞいてみると」。家庭科作品は、初めてのミシンぬいにドキドキしながら、正方形の布を生活の中で使いたいと思う物に変身させた「正方形をステキに変身」を出展しました。

思い出に残る素晴らしい展覧会となりました。



6 年 生

小学校最後の展覧会。テーマの通り、一人一人の個性が感じられる見応えのある作品が集まりました。鑑賞の際には、他学年の作品を観ながら、これまでに自分が図工の学習で作ったり描いたりしてきた題材を見つけて、懐かしく振り返っている児童もいました。家庭科作品の「オリジナルバッグ」は、何を入れるかを考え、大きさも柄も様々なバッグが出来上がり、さっそく使おうとうれしそうに持ち帰っていました。入学式やスポーツフェスタなど大きな行事の準備や片付けを任せられ、裏方としても一生懸命に取り組んできた6年生。そして、この展覧会の準備が最後の仕事となり、片付けから5年生に引き継ぎました。準備を終えた6年生は、どこかさみしそうでもありましたが、とてもいい顔をしていました。

